

(テーマ) 図書館の PR 実践  
乙骨 敏夫(埼玉県立熊谷図書館)

PR の目的(“なぜ” 広報するのか)

- ・利用を促進する
- ・予算の増額につなげる
- ・クレームを抑制する
- ・サポーターを増やす

PR の内容(“何を” 宣伝するのか)

- ・ハード(施設の新しさ、他の図書館にはないユニークな設備、など)
- ・ソフト(全国初のサービス、日本一充実しているコレクション、など)
- ・人材(有名な館長、優秀な司書、など)

目的、内容、ターゲットの一致(“誰に” “何を” 売り込むのか)

ターゲット	目的	内容(例)
図書館に関心のある人々	利用の促進	興味を惹くサービス
関係課・予算担当部門	予算の増額	施策との一致
図書館に文句のある人々	クレームの抑制	感謝と陳謝
図書館に関心のない人々	サポーター化	目新しさ、良いイメージ

PR の目的・再考(“どこに” 最終目標を置くのか)